

# 相互協力で協定

## 日本防災士会県支部と県



を結んだ。日本防災士会の地域支部が県単位で協定を締結するのは東北で初めて。

災直後には避難所の運営協力や被災家屋の片付けなどで多方面で活躍した。

県は十五日、

防災士とは平成十五年に生まれた民間資格。地域防災を担う民間のリーダーとしての役割が期待されており、県内には八百九十四人いる。東日本大震

協定の締結式は同日、県庁で行われた。県の長谷川哲也生活環境部長と日本防災士会

日本防災士会県支部と災害発生時の救助活動や避難所運営など

について相互協力に関する協定

県支部の藁谷俊史支部長が協定書を取り交わした。藁谷支部長は「自治体と連携し、防災・減災の活動に取り組んでいきたい」と語った。

協定を締結した長谷川部長(左)、藁谷支部長

協定を締結した長谷川部長(左)、藁谷支部長

協定を締結した長谷川部長(左)、藁谷支部長